

# わかやま母親通信

第113号 2024年3月30日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内  
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール:w\_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は  
生命を育て  
生命を守ることをのぞみます

第69回日本母親大会 in 和歌山 9/28 全体会~/29 分科会 HP 和歌山県母親大会

## ビキニ水爆被災70年目の今年、全体会講師は、 第五福竜丸展示館 主任学芸員 安田 和也 氏

### 第五福竜丸とビキニ事件

第五福竜丸は、和歌山県古座町(現 串本町)でカツオ漁船として建造され、後に静岡県焼津港所属のマグロ漁船に改造され第五福竜丸となりました。そして、1954年3月1日、太平洋のマーシャル諸島ビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験により被ばくしたのです。爆心地より160キロ東方の海上で操業中に、死の灰(大量の放射能を含んだサンゴ礁の細かいチリ)を浴び、半年後に乗組員の久保山愛吉さんが亡くなりました。今年にはビキニ事件から70年の節目の年です。



### 第五福竜丸と母親大会

ビキニ環礁で被害を受けたのは、第五福竜丸だけでなく、日本各地から多くの船が出漁し、被害を受けました。このビキニ事件を機に全国で原水爆禁止運動が広がり、そのうねりの中で、1955年第1回日本母親大会が開かれました。各地からの報告とともに、久保山愛吉さんの妻すずさんの訴えがあり、涙の大会となりました。【文 西口】

### 安田和也さんの紹介

1953年生まれ。公益財団法人第五福竜丸展示館主任学芸員  
共著『水爆ブラボー～1954年3月1日ビキニ環礁』(草の根出版会)『フィールドワーク第五福竜丸展示館』(平和文化)『第五福竜丸は航海中』(現代企画室)ほか

つれもていら～ 和歌山へ  
つれもてきてね～ 紀の国へ

② 「in 和歌山」にご参加の皆さんに、半日間の観光コースをご紹介しますコーナーです。(続き)

㊦和歌山城の南側、三年坂通りを横断した所の石階段を上ると、県立美術館と博物館に至ります。美術館は時々作品展を開催していますし、博物館は和歌山県の歴史がわかる展示物が並べられています。良かったらどうぞ。

㊧和歌山城ホールから、南海和歌山市駅方面に向かい、子ども科学館前を左折して市堀川を渡ると、南方熊楠像や熊楠実家の酒屋「世界一統」の酒造所(休日は閉まっているかな)が…。さらに、西に向いて歩くと、東京の家が移築された有吉佐和子記念館に至ります。

㊨数人いる場合は、JR和歌山駅からタクシーで花山温泉に行き、関西最強と言われるまっ茶色の炭酸鉄温泉に入って帰るのはどうでしょう。昭和の香りがする林の中の温泉は、心がゆったり、のんびり気分で命が伸びる気がします。事前予約して、宿泊も可能です。

## 第 69 回日本母親大会実行委員会(第 1 回)からの呼びかけ!!

### 第 69 回日本母親大会に参加しましょう

私たちは第 69 回日本母親大会を、9 月 28 日、29 日に初めて和歌山県で開催します。日本母親大会は 1954 年 3 月 1 日、アメリカによるビキニ環礁での水爆実験で第五福竜丸をはじめ多くの漁船が死の灰をあびたことを機に、「核戦争から子どもを守ろう」という母親たちの熱い願いから始まりました。母親大会は、地域から、職場から、願いや悩みをもちより、学び、交流し、話し合うみんなのひろばで、誰でも参加できます。1 日目は、47 都道府県からの参加者が一堂に集う全体会（オンライン併用）、2 日目はテーマに分かれての分科会（現地リアル参加）です。

1 月 1 日に起きた能登半島地震により甚大な被害が発生、復旧に時間がかかり先の見えない日々に、被災地は疲弊しています。自治体まかせにせず国は復旧・復興に力を尽くすべきです。実質賃金は上がらず、物価の高騰が続くなか貧困と格差がさらに広がっています。その一方で、政府・自民党が長期に渡って政治資金報告書を偽造し、違法で巨額な裏金をつくっていたことが明らかになりました。国民のくらしを顧みない金権腐敗政治に、全国から怒りの声がわきあがっています。

ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザへの無差別攻撃など戦火が絶えないなか、岸田政権はアメリカ言いなりの戦争する国づくりと憲法改悪へ突き進んでいます。憲法 9 条をもち唯一の戦争被爆国である日本が行うべきことは「戦争の準備」ではなく、対話と外交によって「戦争をさける努力」です。核兵器禁止条約を批准し「核兵器の使用は絶対に許さない」と世界に示すことです。

世界では、平和を望む人々が「ガザ攻撃の即時中止を！」「ウクライナに平和を！」と、行動をひろげています。日本でも、全国各地で「戦争は許さない！いのちとくらしを守れ」「私たちの税金を武器に使うな！」と行動に立ち上がっています。職場や地域から、各分野、各世代から、憲法が生きる社会、誰もが自分らしく生きられるジェンダー平等社会の実現に向け、さらに運動をつよめていきましょう。

ビキニ水爆被災から 70 年。いま、国連憲章の平和の理念を踏みにじる歴史の逆行がつづいています。しかし、世界の核兵器禁止条約の批准は 70 カ国、署名も 93 カ国（1 月 15 日現在）にのぼり、もはや核大国が意のままにする時代ではありません。日本母親大会は「生命（いのち）を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます」のスローガンをかけ、戦争放棄の 9 条をはじめ、人権と民主主義をうたった日本国憲法のもとで、母親大会を開催しあゆみつづけてきました。切実な要求・願いをかがげて行動し、1 人で悩んでいる人にも声をかけ、全国各地から、世代をこえて母親大会に参加しましょう。第 69 回日本母親大会を、共同をひろげ連帯をつよめ、平和で明るい未来をきりひらく力にしていきましょう。

2024 年 2 月 22 日

第 69 回日本母親大会実行委員会

# 2024年3.8国際女性デー 取り組みのまとめ

集会名/日時/会場	学習会・活動のようす
2024年国際女性デー 和歌山県プレ集会 2/12(水)09:20~12:00 プラザホープ中会議室	17名参加。まず「新・和歌山県パートナーシップ宣誓制度」についてミニ学習。つづいて、むくげの会の方に、「旧日本軍による性被害者 慰安婦が訴えているもの」と題して、DVD映像を視聴しながら話を聞いた。その後意見交流。
第59回みなべ国際女性デー(60年続いてきた) 2/09(金)18:30~ みなべ町公民館 50名参加 	「憲法・平和を歌う」と題して、うたごえオールスターズのみなさんに、憲法や沖縄に関する楽曲を披露してもらった。「わたしたちのたからもの」「熊野」「いぬふぐり」など。「やっぱり歌はええな」「歌の力を感じる」「歌詞を丁寧に説明してくれた」と。男性が11名、子ども2名も参加。
スタンディングアピール 3/08(水)11:15~12:00 和歌山城ホール前 13名参加	各自で用意したプラスターを掲げ、スタンディングした。全員が手にしたミモザの花が目立って、道行く人、走行する車へアピールになったかと。 
東牟婁郡市集会 3/09(土)13:00~13:30 那智勝浦町浜の宮汐入橋	9名参加。手作りした大看板、のぼり旗、大うちわなどを手に、スタンディングした。通る車から、手を振ってくれる人もいた。 
有田郡市集会 3/08(土)13:00~15:00 有田教育会館 『災害への備えー地震・津波ー』	30数名参加。日赤防災推進課の方のお話は、これまでの大災害の現状と救助の経験に基づく具体的な内容で、分かり易く参加者は頷きながら学んでいた。集会後、近くのスーパー前でスタンディング。能登半島地震救援募金も。
和歌山市集会 3/09(土)13:30~15:30 和歌山市教育会館 18名参加	「有吉佐和子」を取り上げた。感想として、「素晴らしい作品も、『女だから』と。彼女なりに闘ってきたんだ」「『非色』『最後の植民地』などを読んでみたい」「なぜ、『3.8に有吉を?』と疑問だったが、DVDで理解できた」など。
田辺市龍神地区集会 3/10(日)13:30~ 交流拠点ドラゴンパーク 「ハッピーライブ」を開催	地元誌に事前掲載された。嶋田奈津子さんのミニコンサートと持ち寄り育児グッズなどの交換。子育てや平和、未来のことを考え合おうと企画。 
日高郡市集会 3/17(日)13:30~14:40 『新たな戦前に抗する』	久しぶりの国際女性デー集会。「第68回 in 山口大会」全体会講演講師 清末愛砂さんの講演DVDを視聴。23年間パレスチナに関わってきた氏の映像と体験から学んだ。
田辺西牟婁地域 3/11 「フクシマを忘れない」ちらし配布。 海南海草母連 4/6 女性デーのちらしで、実行委員会で学習予定。 那賀母連 事務局で、ビキニ事件と第五福竜丸について学習。	

## 第68回和歌山県母親大会 / 日本母親大会プレ大会

下記の内容で開催します。9月28～29日の日本母親大会の盛会・成功に向け、大きなステップになる集いにしたいと思います。分科会の詳しい内容は、次号に載せます。

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第68回

和歌山県

# 母親大会

どなたでも参加  
できます。  
想いや願いを語  
り合いましょう。

第69回日本母親大会 in 和歌山/プレ大会

～平和・自由・多様性が尊重される世界・日本を願い、  
和歌山県初開催の日本母親大会の盛会・成功をめざして～

2024年 **7月6日** (土) \*HP和歌山県母親大会をご覧ください

会場 プラザホープ (和歌山市北出島1丁目5-47) ビッグ愛 (同市手平2丁目1-2)

**分科会** 受付9:10 10:00～12:00 プラザホープ&ビッグ愛会議室  
**全体会** 受付12:40 13:00～15:40 プラザホープ4Fホール

\*駐車場はありますが乗り合わせにご協力ください。  
\*裏面に、会場までの案内図を載せています。  
\*昼食は、事前に各都市母連へ弁当の注文をしておくか、各自で用意してください。プラザホープ1Fや会場周辺にも、何店か食事処はあります。

◇オープニング (13:00～13:15)  
\*新婦人和歌山市支部 フラ小組のみなさん  
◇「和歌山の運動」(13:15～13:25) 予定  
◇前大会ダイジェスト上映(13:25～14:05) 予定  
◇記念講演 (14:15～15:25)  
◇行動提起 大会宣言案採択(15:25～15:40)

記念講演

## 戦争 NO! 平和につながる 日本・世界へ

講師 長尾 ゆり さん (元全労連副議長 関西勤労者教育協会副会長)



### 長尾ゆりさんのプロフィール:

大阪府立高校で30年間教壇に立ちました。  
その後、全日本教職員組合副委員長、全労連副議長・女性部長の任につき、日本母親大会代表委員も務めました。  
現在は、地元に戻り、関西勤労者教育協議会副会長、大阪から公害をなくす会事務局長をしています。



○参加協力券500円 ○保育(1家庭300円/事前申込) ○バザー(4Fホール前です お立ち寄りください)

\*大会当日のマスク着用は個人の判断でお願いします。発熱や体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。

主催 第68回和歌山県母親大会実行委員会 和歌山市小松原通3-20 県教育会館内 TEL073-423-2261